

### 歯科口腔保健の評価方法・評価指標のレビュー3 定期的な歯科の受診割合とかかりつけ歯科医がいる人の割合について

研究協力者	石丸美穂	筑波大学医学医療系ヘルスサービスリサーチ分野
研究協力者	平健人	筑波大学大学院人間総合科学研究科ヒューマン・ケア科学専攻
研究協力者	木野志保	京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻
研究分担者	財津崇	東京医科歯科大学大学院健康推進歯学分野
研究代表者	田宮菜奈子	筑波大学医学医療系ヘルスサービスリサーチ分野 筑波大学ヘルスサービス開発研究センター

#### 研究要旨

歯科口腔保健の指標の一つとして、歯科受療行動を評価する指標は重要である。歯科受療行動の指標である歯科受診率とかかりつけ医のいる人の割合について、今後日本における歯科口腔保健の評価指標として適切かを検討するため、国内外の文献レビューを行った。歯科受診については医中誌から 160 編、PubMed から 128 編が選択された。かかりつけ歯科医については、医中誌から 18 編、PubMed から 15 編が選択された。歯科受診については、定期的歯科検診・受診、1 年以内の歯科受診が国内外で評価指標として用いられていた。しかし、歯科受診割合は年齢、居住地、既往歴等で大きく異なり、単一の目標値では歯科口腔保健活動を適切に評価できていない可能性が示唆された。日本の 1 年以内歯科受診割合はバイアスが比較的少ない協会けんぽのレセプトデータからは約 50% であり、歯科医療サービスを定期的にご利用している人の割合の世界平均は 54% だった。多国を同時に評価した研究では、北欧諸国は歯科受診割合が高く、南欧では比較的低かった。日本の報告では、南欧と同程度の受診割合であった。かかりつけ歯科医がいる人の割合は国外ではあまり用いられていない指標であり、国際的な比較が困難であった。

#### A. 研究目的

歯科口腔保健の評価指標の一つとして、歯科受診率とかかりつけ医がいる人の割合について評価されている。歯科受診率とは定期的な歯科受診や定期的な歯科検診（健診）、1 年以内歯科受診割合を歯科医療サービス利用可能性やアクセシビリティを把握するための指標としている。疼痛がある時の都度受診とは別に予防的な処置を定期的に受けることで、歯周病の悪化やう蝕の予防的処置を行うことができ、また歯科衛生指導を受けることで口腔内状況の改善につながる

と考えられる。また、さらにかかりつけ医がいる場合は定期受診を促すなどの良い効果があると思われる。健康日本 21 では、歯科受療行動の一つとして「過去 1 年以内に歯科受診をしたか？」という指標の目標値が定められており、2022 年度に 65% と定められている。

しかしながら、日本国内の歯科受療率の実数値については公的統計データのみならず、バイアスのない結果が得られているかは不明である。また、他国と比較して歯科受診率について比較検討した研究は

存在しない。新たな指標として、かかりつけ医が存在するかを指標とする可能性もある。そこで本研究班では、歯科口腔保健の指標の一つとして、歯科受療行動のうち、歯科受診率とかかりつけ医のいる人の割合について歯科口腔保健の評価指標として適切かを検討するため、国内外の文献レビューを行った。

## B. 研究方法

対象となる文献を、国内外の論文を網羅的に検索した。国内論文については医学中央雑誌（医中誌）にて検索し、国外論文についてはPubMedで検索した。論文は原著論文で期間は2010年～2020年に発表されたものとした。検索ワードは歯科受診率については医中誌で「(((歯科受診/AL) or (歯科検診/AL) or (歯科健診/AL)) and (PT=原著論文)) and (DT=2010:2020)」、PubMedでは「("regular dental"[All Fields] AND ("visit"[All Fields] OR "visitation"[All Fields] OR "visitations"[All Fields] OR "visited"[All Fields] OR "visiting"[All Fields] OR "visits"[All Fields] OR "care"[All Fields] OR ("examinations"[All Fields] OR "examinator"[All Fields] OR "examinators"[All Fields] OR "examiner"[All Fields] OR "examiner s"[All Fields] OR "examiners"[All Fields] OR "physical examination"[MeSH Terms] OR ("physical"[All Fields] AND "examination"[All Fields]) OR "physical examination"[All Fields] OR "examination"[All Fields] OR "examinations"[All Fields]) OR "check-up"[All Fields])) AND ((english[Filter]) AND (2010:2020[pdat]))」である。

かかりつけ医については医中誌で「(かかりつけ歯科医/AL) and (PT=原著論文) and (DT=2010:2020)」、国外論文についてはPubMedで「("family dentist"[All Fields] OR "

regular dentist"[All Fields]) AND ((english[Filter]) AND (2010:2020[pdat]))」とした。検索は2021年2月に行い、掲載されている全ての論文から選択した。除外基準として、症例報告・総説をタイトルからわかる場合は除外し、その後抄録の内容から本レビューに適切な内容ではない場合に除外した。

歯科受診率とかかりつけ歯科医がいる人について、その割合を記している場合は対象者を明らかにして集計した。

## C. 研究結果

論文選択については図1にチャートを示す。最終的に、歯科受診については医中誌から60編(1-60)、PubMedから129編(61-189)が選択された。かかりつけ歯科医については、医中誌から18編(3,6,16,17,20,29,60,190-200)、PubMedから15編(201-215)が選択された。

歯科受診について国内論文の受診割合を表1にまとめる。定期的歯科受診、定期的歯科健診・検診、ある一定の期間の歯科の受診について検討している論文にわけ、地域住民、年齢（未就学、小学生、高校生、大学生、高齢者）や属性（妊婦、労働者、障害者、保護者、歯科衛生士）、既往歴（がん、糖尿病、人工透析、インプラント治療後）に分けた。一定期間の受診は全ての論文で過去1年以内の歯科受診だった。

多くの研究では単一の施設や歯科医院に受診している人を対象としたり、歯科検診を受診した人が対象となっていた。研究ごとに受診割合は大きく異なっており、一貫性は認められなかった。地域住民の定期歯科検診・健診では34.9%(27)～64.2%(46)、定期歯科受診は32.4%(4)～62.5%(6)、1年以内の歯科受診は26.8%(7)～54.7%(53)であった。

レセプトデータを用いた研究は1編のみ

存在していた(10)。協会けんぽの大阪支部に加入している 1,120,866 人を対象とし、2015 年に 1 回以上の歯科医療機関受診をした人は約 50%であり、女性の方が高いことを報告している。小児においては国際比較の論文が存在し、12 歳の子供の定期的歯科受診割合は、日本では 44%だったのに対し、イギリス、デンマーク、オランダ、スウェーデン、チェクでは 95%以上が受診していた。(37)

国際誌での歯科受診についての論文を表 2 にまとめた。様々な国（アメリカ、ヨーロッパ諸国、韓国、台湾、中国、アルゼンチン、ブラジル、サウジアラビアなど）から報告があった。対象者は地域住民や日本と同様に年齢別（小児、高校生、青年、高齢者）、属性別（妊婦、障害者、保護者）、既往歴（がん、糖尿病、慢性腎不全）などが報告されていた。日本と異なった属性は移民、また既往歴では心血管疾患、脳血管疾患、同種血液・骨髄移植後、てんかん、低出生体重児、運動ニューロン病、気分障害、ギャンブル依存症、喘息で受診割合が報告されていた。一定期間の受診は過去 1 年以内の他に、過去 6 ヶ月以内、過去 2 年以内の報告があった。

1 つのメタ解析論文(101)によれば、歯科医療サービスを定期的に利用している人の割合の世界平均は 54%(50-59%)であり、成人では年齢 (OR = 1.00; 0.89-1.12) 年少者 (OR = 0.52; 0.46-0.59) 一般的な健康状態が悪く (OR = 0.73; 0.65-0.80) 口腔内の健康状態も悪い (OR = 0.64; 0.52-0.75) 無歯顎の人 (OR = 0.32; 0.23-0.41) 家族構成のサポートが少ない人 (OR = 0.81; 0.73-0.89) 健康リテラシーが低い人 (OR = 0.41; 0.01-0.81) は歯科の利用が妨げられているこ

とがわかった。また、別のメタ分析論文では、男 (OR = 0.85; 95%CI= 0.74, 0.95; P < .001) 少数民族や移民 (OR = 0.71; 95% CI = 0.59, 0.82; P < .001) 農村部 OR = 0.87, 95%CI=0.76, 0.97, P=0.011) 学歴 (OR=0.61, 95%CI=0.55, 0.68, P<0.001) 収入 (OR=0.66, 95%CI=0.54, 0.79, P<0.001) 保険加入状況 (OR=0.58, 95%CI=0.49, 0.68, P<0.001) が低い人が定期的な歯科サービスの利用をしていない要因となっていた。また、ヨーロッパの 13 の国で行われた調査によると、定期的歯科受診をしている高齢者の割合は、南欧（スペイン、イタリア、ギリシャ）が 40%代であったのに対し、北欧（スウェーデン、デンマーク）では 90%を超えていた。(156)

かかりつけ歯科医のレビューについては、国内誌では、小児、高齢者、妊婦、障害者が対象となっていた。かかりつけ歯科医がいる人の割合は、小児は 52%(195) 入院中の小児てんかん患者 74.5%(192), 妊婦は 53.7%(17)、高齢者は 64%~86%(194,198-200)、中高年者は 7.8%(190)~89.8%(29)、障害者は 69.3%~92.7%(20,191,196,197)、周術期口腔機能管理を行った患者 10.9%~84.7%(3,16,60,193)、などである。範囲は広いが、定期的歯科受診者と比較すると高い数値であった。

かかりつけ歯科医がいることは、OHI-S(Oral Hygiene Index-Simplex (口腔衛生状態指標) 良好と関連していたが(16)、う蝕有病率との関連は一貫性がなかった。(20,191,195) かかりつけ歯科医がいないことは歯が 20 歯未満と有意に関連していた(男性:OR=10.21,95%CI :3.06-34.08, 女性:OR =6.66,95%CI :1.43-30.97)(199) また、自立女性高齢者にお

いて3年後にも自立していることと関連がみられた(OR=3.49, 95%CI=2.75,5.20) (200) 国際誌ではカナダとアメリカで口腔癌患者の32.2~39.9%にかかりつけ歯科医がおり、かかりつけ歯科医がいる方が口腔がん検診を受診し、がんのステージが低い時に発見された。(205,215) アメリカの18トリソミーの患者は90%、13トリソミーの患者だと79.1%の人がかかりつけ歯科医によって口腔ケアをされていた。(209) オレゴン州の高齢者の54.5%がかかりつけ歯科医がいた。(208) また日本とアメリカ以外の国の研究では、レソト王国の青年の3%(201)に、サウジアラビアの一般住民の25%(202)にかかりつけ歯科医がいたと報告されている。トリニダード・トバコの糖尿病患者に対して行われた研究では17%にかかりつけ歯科医がいた。(204) カナダのブリティッシュコロンビア州の研究では、HIV感染者の27%がかかりつけ歯科医がいた(206) ドイツでは移民が55.7%と非移民の82.4%がかかりつけ歯科医がいると回答していた。(207)

#### D. 考察

本研究では、歯科受診、かかりつけ歯科医について、日本国内と国外の文献をレビューした。

歯科受診については様々な集団における歯科受診割合が報告されていたが、かなり幅が大きかった。地域や年齢、既往歴などによって大きく受診割合が異なる可能性があり、またバイアスがあるデータである可能性もある。協会けんぽのレセプトデータを利用した研究によれば、労働者の1年間歯科受診割合は50%程度であることが報告されており、集団全体での受診率は概ね同程度であると想像される。また、国際的にメタ分析を行った研究によれば、歯科医療サービスを定期的にご利用している人の割合の世界平均は54%(50-59%)である。また、定期

的な歯科受診をしている高齢者の割合を日本国内とヨーロッパ諸国と比較すると、高齢者福祉施設通所(43)している75歳以上では男性70.0%、女性45.3%、都市近郊地域37.2%、過疎化地域19.9%(42)であり、南欧レベルの40%代より低い可能性もある。北欧で95%以上の人が定期的な通院をしており、非常に高い定期的な歯科受診率である。日本の現状は世界的には中~低い割合であると考えられる。アメリカはヨーロッパ諸国よりやや低い定期受診率であるが、地域性があるためか、一貫したデータは得られなかった。

かかりつけ歯科医については、日本のデータによるものが大きく、その他にはアメリカの研究が多かった。これは、日本においてプライマリーケアの歯科医師を自由に選択することができ、多くの歯科医院があることと関係していると考えられる。そもそもかかりつけ歯科医が制度上決定している国が多いヨーロッパとは「かかりつけ歯科医がいる人」についての研究がないためである。日本において、現在「かかりつけ歯科医制度」を推奨しており、かかりつけ歯科医強化型診療所の区分の作成などが行われているが、世界的に比較することは難しい可能性がある。

本レビューの目的は、歯科口腔保健行動の指標として考えられる、定期検診を受けているか、1年以内に歯科受診をしたか、かかりつけ歯科医師がいるか、の指標について地域・年齢・既往歴などによりそれぞれの目標値を日本国内外の文献と比較することで、設定できるのか、またそれが適切であるのかを検討することである。かかりつけ歯科医の有無は世界的にはあまり使われていない指標の可能性はあるが、定期的歯科健診・受診、1年以内の歯科受診は国内外で広く使われており、評価がしやすい指標の一つであることがわかった。そのため、

現在の健康日本 21 の目標として定められている「過去1年以内に歯科検診を受診しましたか？」と並び、歯科受診は重要な項目であると考えられる。また、現在は全年齢を通して 65%の目標値であるが、この値の妥当性を検討する必要がある。北欧諸国と比較した時に、日本の定期受診率は現在は低い。また、労働者年齢では歯科健診・受診率は低いことが報告されており、小児、障害者、また介護介入がある高齢者は受診率が比較的高いと思われる。年齢別や都道府県別などの指標で歯科検診・受診率の新たな目標値を策定する方が、より適切な可能性があると考えられる。

## E. 結論

本研究では、歯科受診、かかりつけ歯科医について、日本国内と国外の文献をレビューした。

歯科受診については様々な国、集団における歯科受診割合が報告されていたが、受診割合の幅が広く、一貫したデータは得られなかった。地域や年齢、既往歴などによって大きく受診割合が異なる可能性があることが予想された。また、研究対象者は特定の歯科診療所受診者、病院受診者、歯科健診受診者など、「対象期間中に1回も歯科を受診していない人」が研究から除外されているものがあり、バイアスがあり過大評価しているデータである可能性もある。地域住民をランダムに選択した研究や、一度も歯科受診をしていない人が含まれる、協会けんぽのレセプトデータを利用した研究が、比較的バイアスが少ない対象集団であると予想された。レセプトデータを利用した研究では1年間歯科受診割合は50%程度であることが報告(10)されており、集団全体での受診率は概ね同程度であると想像される。2016年の国民健康・栄養調査によれば、1年以内の歯科検診の受診者は52.9%であった。歯科受診と歯科検診は同じではな

いが、歯科検診目的に歯科受診をしているものも多くおり、職場での歯科検診がない場合は多くの労働者の歯科検診は歯科受診と同義である可能性があり、似た数値となっている可能性がある。また、国際的にメタ分析を行った研究によれば、歯科医療サービスを定期的に利用している人の割合の世界平均は54%(50-59%)である。

また、定期的な歯科受診をしている高齢者の割合を日本国内とヨーロッパ諸国と比較すると、高齢者福祉施設通所(13)している75歳以上では男性70.0%、女性45.3%、都市近郊地域37.2%、過疎化地域19.9%(15)であり、南欧レベルの40%代より低い可能性もある。北欧で95%以上の人が定期的な通院をしており、非常に高い定期的な歯科受診率である。日本の現状は世界的には中～低い割合であると考えられる。アメリカはヨーロッパ諸国よりやや低い定期受診率であるが、地域性があるためか、一貫したデータは得られなかった。

他に妊婦で歯周病がある場合は、早産や子供が低体重出生児で出産することと関連がある(216)と報告されており、また糖尿病についても歯周病があるとHbA1cのコントロールが悪化する(217)と報告されている。日本の妊婦においては1年以内(もしくは妊娠中)の歯科受診割合は34.0%(35)～54.5%(14)と報告されており、国外では26%(アメリカ)(187)、50.6～55%(カナダ)(145)、60%(インド)(69)、60.8%(アメリカ2年以内)(132)、50.6～55%(カナダ)(145)と妊産婦を対象とした研究で報告されている。糖尿病患者では、国内では定期的歯科受診者は31.2%～43.5%(22,21,33)、国外では12.6%(サウジアラビア)(136)～75.6%(インド)(166)と報告は少なかった。妊婦や糖尿病患者など、一般集団よりも何らかのリスクが高い集団については、より歯科受診や健診が必要であると考えられる。

かかりつけ歯科医については、日本のデータによるものが多く、その他にはアメリカの研究が多かった。これは、日本においてはプライマリーケアの歯科医師を自由に選択することができ、自分で様々な歯科医院を受診することができる。そもそもかかりつけ歯科医が制度上決定している国が多いヨーロッパでは「かかりつけ歯科医がいる人」についての研究がないためである。日本において、現在「かかりつけ歯科医制度」を推奨しており、かかりつけ歯科医機能強化型診療所の区分の作成などが行われているが、かかりつけ歯科医師がいる人の割合を世界的に比較することは難しい可能性がある。

本レビューの目的は、歯科口腔保健行動の指標として考えられる、定期検診を受けているか、1年以内に歯科受診をしたか、かかりつけ歯科医師がいるか、の指標について地域・年齢・既往歴などによりそれぞれの目標値を日本国内外の文献と比較することで、設定できるのか、またそれが適切であるのかを検討することである。かかりつけ歯科医の有無は世界的にはあまり使われていない指標の可能性があり、評価指標としては国内のものとしてのみ利用できる可能性がある。また、定期的歯科健診・受診、1年以内の歯科受診は国内外で広く使われており、評価がしやすい指標の一つであることがわかった。そのため、現在の健康日本21の目標として定められている「過去1年以内に歯科検診を受診しましたか？」と並び、歯科受診は重要な項目であると考えられる。また、現在は全年齢を通して65%の目標値であるが、この値の妥当性を検討する必要がある。北欧諸国と比較した時に、日本の定期受診率が現在は低い。また、労働者年齢では歯科健診・受診率は低いことが報告されており、小児、障害者、また介護介入がある高齢者は受診率が比較

的高いと思われる。また、妊婦や糖尿病患者などの歯周病を改善すべき集団の受診率の目標値は一般地域住民の受診率の目標よりも高くした方が良いと考えられる。年齢別や都道府県別などの指標で歯科検診・受診率の新たな目標値を策定する方が、より適切な可能性があることが示唆された。

## F. 研究発表

### 1. 学会発表

なし

## G. 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む）

### 1. 特許取得

なし

### 2. 実用新案登録

なし

### 3. その他

なし

## 参考文献

1. 志倉 興紀, 志倉 敬章, 内川 竜太郎, 山本 昭夫, 富田 美穂子. 第3次産業労働者の口腔保健行動と意識 大阪府堺市西区における2016年度アンケート調査. 日本歯科保存学雑誌. 2020;63(5):385-95.
2. 澤田 ななみ, 竹内 倫子, 田畑 綾乃, 江國 大輔, 森田 学. 高校生におけるDMF歯数の増加と口腔保健行動との関連. 口腔衛生会誌. 2020;70:190-5.
3. 成松 花弥, 飯田 明彦, 小林 孝憲. 周術期等口腔機能管理患者の口腔内状態ならびに生活習慣. 新潟歯学会雑誌. 2020;50(1):7-13.
4. 野口 有紀, 藤田 美枝子, 竹内 研時. 成人における主観的な口腔健康状態と自殺を考えた経験との関連. 日本歯科衛生学会雑誌. 2020;15(1):34-44.
5. 安藤 雪, 平元 泉, 矢野 道広, 渡邊 新. 小児がん患者の退院後の口腔の健康状態と歯科保健行動の実態. 秋田大学大学院医学系研究科保健学専攻紀要. 2020;28(1):39-48.
6. Takeuchi K, Noguchi Y, Nakai Y, Ojima T, Yamashita Y. Dentist gender-related differences in patients' oral health behaviour. J Oral Sci. 2020;62(1):32-5.
7. 渡辺 俊吾, 岩永 賢二郎, 百々 美奈,

- 石河 理紗, 飯嶋 若菜, 加藤 翼, 丹田 奈緒子, 相田 潤, 小関 健由. HbA1c と歯周ポケットの状態および喪失歯数の疫学的関係. 口腔衛生会誌. 2020;70:129-35.
8. 稲垣 幸司, 菊池 毅, 野口 俊英, 糖尿病データベース構築委員会. 糖尿病合併症の実態とその抑制に関する大規模観察研究ベースライン時の口腔所見JDCPstudy6. 糖尿病. 2020;63(4):195-205.
9. 川前 通朗, 藤垣 雅士, 向江 富士夫, 佐々木 立命, 神村 由紀, 岡田 芙実子, 谷口 祐介, 加倉 加恵, 神村 正人, 馬場 正英, 大森 桂二, 松浦 正朗. 過疎化が進む九州5地域の歯科診療所におけるインプラントメンテナンス治療の受診状況に関する研究. 日口腔インプラント誌. 2020;33(1):59-67.
10. 上根 昌子, 河村佳穂里, 加納 慶太, 松井 正格, 小柳 圭代, 土居 貴士, 片岡 宏介, 神光一郎, 井上 直敏, 太田 謙司, 三宅 達郎. レセプト・特定健診情報を用いた就労者の歯科, 歯科の受診割合と医療費に関する疫学研究. 口腔衛生会誌. 2020;70:94-102.
11. 鈴木 英明, 田口 千恵子, 和田 康志, 山田 孝, 村山 憲作, 鈴木 克彰, 中村 茂, 岡田 優一郎, 黒木 俊一, 山口 秀紀, 有川 量崇. 千葉県成人歯科健診(歯周疾患検診)からみた県民の歯と口腔について. 日大口腔科学. 2019;45(4):155-63.
12. 柴原 聖子, 徳永 淳也. 歯科衛生士の健康敏感度、健康不安および健康診断受診に関連する要因. 九州看護福祉大学紀要. 2020;20(1):35-44.
13. Eguchi T, Tada M, Shiratori T, Imai M, Onose Y, Suzuki S, et al. Factors Associated with Undergoing Regular Dental Check-ups in Healthy Elderly Individuals. Bull Tokyo Dent Coll. 2018 Nov 30;59(4):229-36.
14. 加藤 陽子, 田中 佳代. 妊婦歯科健康診査受診行動の関連要因. 母性衛生. 2020;60(4):516-25.
15. 藤川 公治, 広瀬 君江. 過疎高齢化地域と都市近郊地域における高齢者の口腔状態 口腔保健行動および意識の比較. 口腔衛生会誌. 2019;69:218-22.
16. 福田 英輝, 松枝 里衣, 貫間 知美, 牧野 亜紀子, 吉松 昌子, 中尾 紀子, 川下 由美子, 五月女 さき子, 齋藤 俊行, 梅田 正博. かかりつけ歯科医への受診状況別にみた口腔衛生状態と周術期における歯科治療の介入状況. 日本口腔ケア学会雑誌. 2019;13(2):36-40.
17. 河地 誉, 吉田成緒, 石井友季子, 杉浦 貴則, 三邊 梓, 今井光枝, 杉山重里, 杉原直樹, 高松 潔, 野村武史. 母親学級における口腔保健に対する意識調査. 歯科学報. 2019;11(9):43-8.
18. 吉野 浩一. 金融業の男性の予防を目的とした定期的な歯科受診状況について. ヘルスサイエンス・ヘルスケア. 2017;17(2):97-101.
19. 古川佑美, 外山敬久, 荒木麻美, 中野 崇, 林 勇輝, 福田 理. 学童期における口腔清掃環境とデンタルフロスの使用状況. 小児歯科学雑誌. 2019;57(1):30-36.
20. 緒方 麻記, 水谷 慎介, 三浦 真理, 岡 暁子, 尾崎 正雄, 八若 保孝, 小島 寛. 特別支援学校(肢体不自由)の児童・生徒における歯科受診行動と齲蝕経験に関する考察. 小児歯科学雑誌. 2019;57(1):23-29.
21. 下野 大, 小園 亜由美, 栗原 美和, 住吉 周作, 佐藤 秀一, 二田 哲博. 糖尿病合併症としての歯周病認知度と野菜摂取量の実態調査. 日本病態栄養学会誌. 2018;21(4):505-12.
22. 高木 康介, 福田 俊一, 渡部 賢司, 神田 純子, 湯原 友美, 園山 学, 守田 美和, 手納 信一. 糖尿病患者の歯周病についての理解度の解析と保険薬局薬剤師が医科歯科連携に参画する有用性の検討. 糖尿病. 2018;61(7):477-85.
23. Kato H, Tanaka K, Shimizu K, Nagata C, Furukawa S, Arakawa M, et al. Parental occupations, educational levels, and income and prevalence of dental caries in 3-year-old Japanese children. Environ Health Prev Med. 2017 Dec 13;22(1):80.
24. 花田 隆周, 橋本 実樹, 池上 正資, 浦羽 真太郎, 花田 瞳, 中塚 敏弘, 小町谷 直樹, 広岡 明美, 興地 隆史, 吉成 伸夫. 長野県上伊那地区における永久歯の抜歯原因調査. 日歯保存誌. 2018;61(3):163-70.
25. 橋谷 進, 藤井 碧, 木野 左京, 辻みゆき, 春日 佳織, 花岡 宏美, 湯浅 麻衣子, 金村 一見, 平中 恵理. 周術期口腔機能管理を行った患者における歯科受診行動に関する臨床的検討. 日本口腔ケア学会雑誌. 2016;11(2):34-7.
26. 土屋 はるみ, 山下 晏佳里, 成瀬 実里, 片瀬 早紀, 小川 晴加, 神庭 海優, 小西 未希, 富田 早苗, 西田 洋子. 大学生における口腔内健康状態と歯科保健行動の課題. 川崎医療福祉学会誌. 2017;27(1):51-61.
27. 相田 潤, 深井 穂博, 古田美智子, 佐藤 遊洋, 嶋寄 義浩, 安藤 雄一, 宮寄 秀夫, 神原 正樹. 歯科医院への定期健診はどのような人が受けているのか -受診の健康格差: 8020 推進財団「一般地域住民を対象とした歯・口腔の健康に関する調査研究」. 口腔衛生会誌. 2017;67:270-5.
28. Nakai Y, Mori Y, Tamaoka I. Antena

tal Health Care and Postnatal Dental Check-Ups Prevent Early Childhood Caries. *Tohoku J Exp Med.* 2016 Dec;240(4):303-8.

29. 森本 英樹, 片山 莊太郎, 泉川 卓也, 宮村 健一, 長谷川 直彦, 尾尻 秀夫, 林 研一, 谷口 洋平, 西野 宏, 荒谷 恭史, 三反田 孝, 片山 巖, 荒川 信介. 健康に関心があると考えられる人々の歯科に対する意識調査 広島県歯科医師会主催県民公開講座参加者へのアンケート結果より. *広島歯科医学雑誌.* 2017;44(1):30-9.
30. 近藤 悠美, 藤原 愛子, 中野 恵美子, 北田 勝浩. 小学校低学年児童における永久歯う蝕と第二乳臼歯う蝕経験および家族の世代構成との関連. *日本歯科衛生学会雑誌.* 2017;11(2):40-9.
31. 鈴木誠太郎, 高柳 篤史, 吉野 浩一, 石塚 洋一, 佐藤 涼一, 小野瀬祐紀, 白鳥たかみ, 多田美穂子, 江口 貴子, 杉原 直樹. 自立高齢者における GOHAI スコアと関連する要因. *口腔衛生会誌.* 2016;66:452-7.
32. Yoshino K, Ito K, Kuroda M, Sugihara N. Tooth Loss in Problem-oriented, Irregular, and Regular Attenders at Dental Offices. *Bull Tokyo Dent Coll.* 2016;57(1):11-9.
33. 横山 有子, 田代 志穂, 神田 正美, 立花 悦子, 増野 ナミノ, 山口 とも子, 山際 紗紀, 福田 正博. 外来通院中の 2 型糖尿病患者の歯周病に関する実態調査と受診勧奨の効果. *プラクティス.* 2016;33(5):608-13.
34. Lee KH, Wu B, Plassman BL. Dental care utilization among older adults with cognitive impairment in the USA. *Geriatr Gerontol Int.* 2015 Mar;15(3):255-60.
35. 野沢 ゆり乃, 米田 昌代. 妊婦と医療者の口腔衛生に対する意識と保健指導の実際に関する文献検討. *石川看護雑誌.* 2016;13:127-36.
36. 吉野 浩一. 年齢および現在歯数群別にみたメンテナンス受診者の 10 年間の喪失歯数. *ヘルスサイエンス・ヘルスケア.* 2014;14(2):70-4.
37. 田中光郎. 小児の定期的歯科チェックアップの国際比較. *小児歯科学雑誌.* 2016;54(1):16-21.
38. 河本 幸子, 水谷 慎介, 森田 学. 岡山市内の要介護者入所施設における歯科検診の実施状況調査. *口腔衛生学会雑誌.* 2016;66(1):28-31.
39. 寺本 祐二, 栗田 浩, 吉村 伸彦, 相澤 仁志, 小山 吉人, 草深 佑児, 上原 忍, 高見澤 一伸. 周術期口腔機能管理を行った歯科インプラント治療の現状調査. *日本口腔インプラント学会誌.* 2015;28(3):338-44.
40. 植田 郁子, 高野 知子, 小松 知子,

熊田 秀文, 坂本 貴史, 石井 裕美, 岡部 愛子, 早野 愛, 森田 鮎美, 高瀬 幸子, 井田 侑子, 宮城 敦, 浜田 信城, 池田 正一. 施設入所中の 40 歳以上のダウン症候群の口腔内状況に関する調査. *障害者歯科.* 2014;35(4):633-9.

41. 久篠 奈苗. A 市とその周辺地域における障害者の歯科受診状況調査 家族回答の検討. *障害者歯科.* 2014;35(4):623-32.
42. 松尾 文. 歯科診療所における患者の歯科医療従事者に対する信頼感と定期歯科受診行動との関連性. *日本歯科衛生学会雑誌.* 2014;9(1):32-40.
43. 神 光一郎, 土居 貴士, 川崎 弘二, 上根 昌子, 畑山 英明, 神原 正樹. 健康づくり実践高齢者の口腔内状況と健康度との関連についての検討. *口腔衛生会誌.* 2014;64:351-8.
44. 藤木 省三. 定期管理中の患児における新たなう蝕発症リスク要因. *日本ヘルスケア歯科学会誌.* 2014;14(1):13-7.
45. 武埴 香菜(浜松医療センター 歯科口腔外科), 北川 有佳里. 歯科衛生士による口腔清掃講義の現状と改訂 糖尿病教育入院患者に対する質問紙調査からの考察. *日本歯科衛生学会雑誌.* 2014;8(2):101-7.
46. Matsuoka Y, Arai K, Kawatsura E, Fukai K. Dental attendance patterns of patients with non-communicable diseases by six-year follow-up study. *ヘルスサイエンス・ヘルスケア.* 2011;11(1):4-8.
47. Fukai K, Yoshino K, Ohyama A, Takaesu Y. Dental patient preferences and choice in clinical decision-making. *Bull Tokyo Dent Coll.* 2012;53(2):59-66.
48. 山本 未陶, 筒井 昭仁, 中村 譲治, 松岡 奈保子, 埴岡 隆. 3~5 歳のう蝕有病状況とう蝕関連要因に関する横断研究. *口腔衛生学会雑誌.* 2013;63(1):15-20.
49. 建 佳津子, 石川 厚子, 松原 実紀, 中原 宣子, 岸本 武利. 透析患者の口腔ケア. *大阪透析研究会会誌.* 2012;30(2):139-43.
50. 石田 智洋, 安藤 雄一, 深井 穂博, 大山 篤. Web 調査による定期歯科受診の要因 一受診者と歯科医院の特性 一. *口腔衛生会誌.* 2012;62:365-375.
51. 白井 知恵子, 中島 登紀子. 大企業健康保険組合の歯科検診における 4 年間の推移. *倉敷中央病院年報.* 2012;74:133-5.
52. 小笠原 正, 河瀬 聡一郎, 脇本 仁奈, 河瀬 瑞穂, 牧井 覚万, 松尾 浩一郎. 全身麻酔下歯科治療後の歯科保健管理の中断要因の検索. *障害者歯科.* 2012;33(1):42-6.
53. 安藤 雄一, 石田 智洋, 深井 穂博, 大山 篤. Web 調査による定期歯科受診の



- 全国的概況. 口腔衛生会誌. 2012;62:41-50.
54. 藤原 愛子, 武田 文. 小学校低学年児童の齲蝕罹患と保護者の保健行動との関連. 日本歯科衛生学会雑誌. 2011;6(1):34-42.
55. 小林 五月, 山本 龍生, 相田 潤, 平田 幸夫, 阿部 智, 安藤 雄一, 新井誠四郎. 歯磨剤選択理由にフッ化物配合を挙げた保護者における児童への歯科保健行動の特性. 口腔衛生会誌. 2011;61:544-50.
56. Oshikohji T, Shimazaki Y, Shinagawa T, Fukui N, Akifusa S, Hirata Y, et al. Relationship between receiving a workplace oral health examination including oral health instruction and oral health status in the Japanese adult population. *J Occup Health*. 2011 Apr 7; 53(3):222-9.
57. 杉浦 剛, 岸 光男, 南 健太郎, 稲葉 大輔, 相澤 文恵, 阿部 晶子, 佐藤 一裕, 米満 正美. データマイニングの手法を用いた定期歯科受診者の受診中断に関わる要因の分析. 口腔衛生会誌. 2011;61:225-32.
58. Sugihara N, Tsuchiya K, Hosaka M, Osawa H, Yamane G-Y, Matsukubo T. Dental-care utilization patterns and factors associated with regular dental check-ups in elderly. *Bull Tokyo Dent Coll*. 2010;51(1):15-21.
59. Toyama T, Furukawa Y, Hayashi Y, Araki M, Nakano T, Fukuta O. Dental floss use among elementary school children and environmental factors; a cross-sectional study. *Pediatr Dent J*. 2019 Aug 1;29(2):78-83.
60. 武井 香里, 太田 千史, 佐故 迪子, 矢野 花奈, 宮林 明衣, 鎌田 孝広, 栗田 浩. 周術期口腔機能管理を受けた患者に対するアンケート調査結果. 日本口腔ケア学会雑誌. 2016;11(1):12-8.
61. McKelvey V, Darlow BA, Horwood LJ, Martin J. Dental status of young adults born with very low birthweight: A national cohort study. *Community Dent Oral Epidemiol*. 2021 Jun;49(3):240-8.
62. Moore AB, Calleros C, Aboytes DB, Myers OB. An assessment of chlorine stain and collegiate swimmers. *Can J Dent Hyg*. 2019 Oct 1;53(3):166-71.
63. Kidd JB, McMahon AD, Sherriff A, Gnich W, Mahmoud A, Macpherson LM, et al. Evaluation of a national complex oral health improvement programme: a population data linkage cohort study in Scotland. *BMJ Open*. 2020 Nov 24;10(11):e038116.
64. Alshatrat SM, Al-Bakri IA, Al-Omari WM. Dental Service Utilization and Barriers to Dental Care for Individuals with Autism Spectrum Disorder in Jordan: A Case-Control Study. *Int J Dent*. 2020 Aug 3;2020:3035463.
65. Suzuki S, Ukiya T, Shibata C, Kawachi Y, Ishii H, Sugihara N. Relationship between Obesity and Oral Health Behavior in Primary and Junior High School Students: A Cross-sectional Study. *Bull Tokyo Dent Coll*. 2020 Sep 4;61(3):187-93.
66. Yazdani R, Mohebbi SZ, Fazli M, P ighoun M. Evaluation of protective factors in caries free preschool children: a case-control study. *BMC Oral Health*. 2020 Jun 26;20(1):177.
67. Hama Y, Kubota C, Moriya S, Onda R, Watanabe Y, Minakuchi S. Factors related to removable denture use in independent older people: A cross-sectional study. *J Oral Rehabil*. 2020 Aug;47(8):998-1006.
68. Marchesan JT, Byrd KM, Moss K, Preisser JS, Morelli T, Zandona AF, et al. Flossing Is Associated with Improved Oral Health in Older Adults. *J Dent Res*. 2020 Aug;99(9):1047-53.
69. Baskaradoss JK, Geevarghese A. Utilization of dental services among low and middle income pregnant, post-partum and six-month post-partum women. *BMC Oral Health*. 2020 Apr 20;20(1):120.
70. Camerini AV, Silva AER, Prietsch SOM, Meucci RD, Soares MP, Belarmino V, et al. Regular dental care in preschoolers in rural Southern Brazil. *Rev Saude Publica*. 2020 Apr 6;54:37.
71. Kesmez Ö, Frøjk MJ, Eidemak I, Jensen SB, Kragelund C. Oral symptoms and pathologies in Danish patients with chronic kidney disease- a pilot study. *APMIS*. 2020 May;128(5):401-5.
72. Eid SA, Khattab NMA, Elheeny AA H. Untreated dental caries prevalence and impact on the quality of life among 11 to14-year-old Egyptian schoolchildren: a cross-sectional study. *BMC Oral Health*. 2020 Mar 19;20(1):83.
73. Albasry Z, Alhaddad B, Benrashed MA, Al-Ansari A, Nazir MA. A Cross-Sectional Analysis of Dental Care Utilization Among Pregnant Women in Saudi Arabia. *Open Access Maced J Med Sci*. 2019 Dec 15;7(23):4131-6.
74. Okura M, Ogita M, Arai H. Are Self-Reported Masticatory Ability and Regular Dental Care Related to Mortality? *J Nutr Health Aging*. 2020;24(3):262-8.
75. Ballikaya E, Yildiz Y, Sivri HS, Tokatli A, Dursun A, Olmez S, et al. Oral health

- status of children with phenylketonuria. *J Pediatr Endocrinol Metab.* 2020 Mar 26;33(3):361–5.
76. Jönsson B, Holde GE, Baker SR. The role of psychosocial factors and treatment need in dental service use and oral health among adults in Norway. *Community Dent Oral Epidemiol.* 2020 Jun;48(3):215–24.
77. Tomioka K, Kurumatani N, Saeki K. Regular dental visits may prevent severe functional disability: A community-based prospective study. *Arch Gerontol Geriatr.* 2020 May;88:104019.
78. Shahi AK, Chandra S, Kumar S, Sharma S, Prajapati VK, Singh B. Oral Health Behavior and Factors Influencing the Selection of Oral Hygiene Products among the Adolescent Tobacco Consumers in Jharkhand. *J Contemp Dent Pract.* 2019 Oct 1;20(10):1200–5.
79. Nguyen QC, Duverger O, Mishra R, Mitnik GL, Jani P, Frischmeyer-Guerrero PA, et al. Oral health-related quality of life in Loeys-Dietz syndrome, a rare connective tissue disorder: an observational cohort study. *Orphanet J Rare Dis.* 2019 Dec 16;14(1):291.
80. Varela-Centelles P, Diz-Iglesias P, Estany-Gestal A, Blanco-Hortas A, Bugarín-González R, Seoane-Romero JM. Regular dental attendance and periodontal health knowledge: A cross-sectional survey. *Oral Dis.* 2020 Mar;26(2):419–28.
81. Nazir MA. Predictors of Routine Dental Check-up Among Male Adolescents in Saudi Arabia. *Acta Stomatol Croat.* 2019 Sep;53(3):255–63.
82. Borrelli B, Henshaw M, Endrighi R, Adams WG, Heeren T, Rosen RK, et al. An Interactive Parent-Targeted Text Messaging Intervention to Improve Oral Health in Children Attending Urban Pediatric Clinics: Feasibility Randomized Controlled Trial. *JMIR Mhealth Uhealth.* 2019 Nov 11;7(11):e14247.
83. Gerreth K, Ari T, Bednarz W, Nowicki M, Borysewicz-Lewicka M. Dental Health Status and Oral Health Care in Nursery School-Aged Children and their Parents Living in Poznan (Poland). *Med Princ Pract.* 2020;29(3):211–8.
84. Gallagher J, Ashley P, Petrie A, Needleman I. Oral health-related behaviours reported by elite and professional athletes. *Br Dent J.* 2019 Aug;227(4):276–80.
85. Weintraub JA, Orleans B, Fontana M, Phillips C, Jones JA. Factors Associated With Becoming Edentulous in the US Health and Retirement Study. *J Am Geriatr Soc.* 2019 Nov;67(11):2318–24.
86. Chaudhary FA, Ahmad B, Bashir U. Dental health status and oral health behaviours of patients with facial burn in Pakistan. *BMC Oral Health.* 2019 Jun 26;19(1):127.
87. Alayadi H, Bernabé E, Sabbah W. Examining the relationship between oral health-promoting behavior and dental visits. *Int J Health Sci.* 2019 May;13(3):40–3.
88. Chen M, Wright CD, Tokede O, Yansane A, Montasem A, Kalenderian E, et al. Predictors of dental care utilization in north-central Appalachia in the USA. *Community Dent Oral Epidemiol.* 2019 Aug;47(4):283–90.
89. Chang C-C, Lee W-T, Hsiao J-R, Ou C-Y, Huang C-C, Tsai S-T, et al. Oral hygiene and the overall survival of head and neck cancer patients. *Cancer Med.* 2019 Apr;8(4):1854–64.
90. AlHumaid J, El Tantawi M, AlAgl A, Kayal S, Al Suwaiyan Z, Al-Ansari A. Dental Visit Patterns and Oral Health Outcomes in Saudi Children. *Saudi J Med Med Sci.* 2018 May;6(2):89–94.
91. Raison H, Harris RV. Interventions to reduce socio-economic inequalities in dental service utilisation - a systematic review. *Community Dent Health.* 2019 Feb 25;36(1):39–45.
92. Sanchez P, Everett B, Salamonson Y, Redfern J, Ajwani S, Bhole S, et al. The oral health status, behaviours and knowledge of patients with cardiovascular disease in Sydney Australia: a cross-sectional survey. *BMC Oral Health.* 2019 Jan 11;19(1):12.
93. Park S-Y, Kim S-H, Kang S-H, Yoon C-H, Lee H-J, Yun P-Y, et al. Improved oral hygiene care attenuates the cardiovascular risk of oral health disease: a population-based study from Korea. *Eur Heart J.* 2019 Apr 7;40(14):1138–45.
94. Natapov L, Kushnir D, Goldsmith R, Dichtiar R, Zusman SP. Dental status, visits, and functional ability and dietary intake of elderly in Israel. *Isr J Health Policy Res.* 2018 Dec 10;7(1):58.
95. Talakey AA, Bernabé E. Long-term regular dental attendance and tooth retention among British adults: A cross-sectional analysis of national survey data. *Int J Dent Hyg.* 2019 Feb;17(1):64–70.
96. Chen M-Y. Misperception of Oral Health among Adults in Rural Areas: A Funda

- mental but Neglected Issue in Primary Health care. *Int J Environ Res Public Health* [Internet]. 2018 Oct 7;15(10). Available from: <http://dx.doi.org/10.3390/ijerph15102187>
97. Rambabu T, Koneru S. Reasons for use and nonuse of dental services among people visiting a dental hospital in urban India: A descriptive study. *J Educ Health Promot*. 2018 Aug 2;7:99.
98. Dyer G, Brice L, Schifter M, Gilroy N, Kabir M, Hertzberg M, et al. Oral health and dental morbidity in long-term allogeneic blood and marrow transplant survivors in Australia. *Aust Dent J* [Internet]. 2018 Jun 7; Available from: <http://dx.doi.org/10.1111/adj.12627>
99. Quadri FA, Jafari FA, Albeshri AT, Zailai AM. Factors influencing Patients' Utilization of Dental Health Services in Jazan, Kingdom of Saudi Arabia. *Int J Clin Pediatr Dent*. 2018 Jan;11(1):29–33.
100. Gómez MV, Toledo A, Carvajal P, Gomes SC, Costa RSA, Solanes F, et al. A multicenter study of oral health behavior among adult subjects from three South American cities. *Braz Oral Res*. 2018 May 3;32:e22.
101. Reda SM, Krois J, Reda SF, Thomson WM, Schwendicke F. The impact of demographic, health-related and social factors on dental services utilization: Systematic review and meta-analysis. *J Dent*. 2018 Aug;75:1–6.
102. Finlayson TL, Asgari P, Dougherty E, Tadese BK, Stamm N, Nunez-Alvarez A. Child, caregiver, and family factors associated with child dental utilization among Mexican migrant families in California. *Community Dent Health*. 2018 May 30;35(2):89–94.
103. Mielnik-Błaszczak M, Skawińska-Bednarczyk A, Michałowski A, Błaszczak J. Problems with access to dental treatment for children with epilepsy. *Epilepsy Behav*. 2018 Apr;81:107–10.
104. Sen S, Giamberardino LD, Moss K, Morelli T, Rosamond WD, Gottesman RF, et al. Periodontal Disease, Regular Dental Care Use, and Incident Ischemic Stroke. *Stroke*. 2018 Feb;49(2):355–62.
105. AlHumaid J, Salloom Z, Al-Ansari A, El Tantawi M, AlYousef Y, Al-Harbi F. Contribution of preventive methods in controlling caries among Saudi primary schoolchildren: a population-based cross-sectional study. *Acta Odontol Scand*. 2018 Aug;76(6):422–6.
106. Zangiabadi S, Costanian C, Tamim H. Dental care use in Ontario: the Canadian community health survey (CCHS). *BMC Oral Health*. 2017 Dec 29;17(1):165.
107. Reda SF, Reda SM, Thomson WM, Schwendicke F. Inequality in Utilization of Dental Services: A Systematic Review and Meta-analysis. *Am J Public Health*. 2018 Feb;108(2):e1–7.
108. Drachev SN, Brenn T, Trovik TA. Dental caries experience and determinants in young adults of the Northern State Medical University, Arkhangelsk, North-West Russia: a cross-sectional study. *BMC Oral Health*. 2017 Nov 28;17(1):136.
109. Samer MS, Faraz Q, Al-Dubai SAR, Vohra F, Abdullah H, Taiyeb-Ali TB, et al. Clinical Outcomes and Predictors of Satisfaction in Patients with Improved Lithium Disilicate All-Ceramic Crowns. *Med Princ Pract*. 2017 Oct 1;26(5):470–9.
110. Fonseca EP da, Frias AC, Mialhe FL, Pereira AC, Meneghim M de C. Factors associated with last dental visit or not to visit the dentist by Brazilian adolescents: A population-based study. *PLoS One*. 2017 Aug 31;12(8):e0183310.
111. Brzoska P, Erdsiek F, Waury D. Enabling and Predisposing Factors for the Utilization of Preventive Dental Health Care in Migrants and Non-Migrants in Germany. *Front Public Health*. 2017 Aug 14;5:201.
112. Lambert MJ, Vanobbergen JSN, Martens LC, De Visschere LMJ. Socioeconomic inequalities in caries experience, care level and dental attendance in primary school children in Belgium: a cross-sectional survey. *BMJ Open*. 2017 Jul 20;7(7):e015042.
113. Shaban R, Kassim S, Sabbah W. Socioeconomic inequality in the provision of specific preventive dental interventions among children in the UK: Children's Dental Health Survey 2003. *Br Dent J*. 2017 Jun 9;222(11):865–9.
114. Fereshtehnejad S-M, Garcia-Ptacek S, Religa D, Holmer J, Buhlin K, Eriksdotter M, et al. Dental care utilization in patients with different types of dementia: A nationwide study of 58,037 individuals. *Alzheimers Dement*. 2018 Jan;14(1):10–9.
115. Spalthoff S, Holtmann H, Krüskemper G, Zimmerer R, Handschel J, Gellrich N-C, et al. Regular Dental Visits: Influence on Health-Related Quality of Life in 1,607 Patients with Oral Squamous Cell Carcinoma. *Int J Dent*. 2017 May 30;2017:9638345.
116. Taniguchi-Tabata A, Ekuni D, Mizuta

- ni S, Yamane-Takeuchi M, Kataoka K, Azuma T, et al. Associations between dental knowledge, source of dental knowledge and oral health behavior in Japanese university students: A cross-sectional study. *PLoS One*. 2017 Jun 8;12(6):e0179298.
117. Erdsiek F, Waury D, Brzoska P. Oral health behaviour in migrant and non-migrant adults in Germany: the utilization of regular dental check-ups. *BMC Oral Health*. 2017 May 19;17(1):84.
118. Tiisanoja A, Syrjälä A-M, Komulainen K, Hartikainen S, Taipale H, Knuuttila M, et al. The association of medications with sedative properties with oral health behaviour in community-dwelling older people. *Int J Dent Hyg*. 2018 May;16(2):e17–22.
119. Suominen AL, Helminen S, Lahti S, Vehkalahti MM, Knuuttila M, Varsio S, et al. Use of oral health care services in Finnish adults - results from the cross-sectional Health 2000 and 2011 Surveys. *BMC Oral Health*. 2017 Apr 24;17(1):78.
120. John JR, Mannan H, Nargundkar S, D'Souza M, Do LG, Arora A. Predictors of dental visits among primary school children in the rural Australian community of Lithgow. *BMC Health Serv Res*. 2017 Apr 11;17(1):264.
121. Shin H-S, Ahn Y-S, Lim D-S. Association Between Chewing Difficulty and Symptoms of Depression in Adults: Results from the Korea National Health and Nutrition Examination Survey. *J Am Geriatr Soc*. 2016 Dec;64(12):e270–8.
122. Frydrych AM, Slack-Smith LM, Parsons R. Compliance of post-radiation therapy head and neck cancer patients with caries preventive protocols. *Aust Dent J*. 2017 Jun;62(2):192–9.
123. Komiyama T, Ohi T, Miyoshi Y, Murakami T, Tsuboi A, Tomata Y, et al. Association Between Tooth Loss, Receipt of Dental Care, and Functional Disability in an Elderly Japanese Population: The Tsurugaya Project. *J Am Geriatr Soc*. 2016 Dec;64(12):2495–502.
124. Wagner Y, Heinrich-Weltzien R. Evaluation of an interdisciplinary preventive programme for early childhood caries: findings of a regional German birth cohort study. *Clin Oral Investig*. 2016 Nov;20(8):1943–52.
125. Yoshioka M, Shirayama Y, Imoto I, Hinode D, Yanagisawa S, Takeuchi Y, et al. Factors associated with regular dental visits among hemodialysis patients. *World J Nephrol*. 2016 Sep 6;5(5):455–60.
126. Grönbeck-Linden I, Hägglin C, Petersson A, Linander PO, Gahnberg L. Discontinued dental attendance among elderly people in Sweden. *J Int Soc Prev Community Dent*. 2016 May;6(3):224–9.
127. Moscicki A-B, Yao T-J, Ryder MI, Russell JS, Dominy SS, Patel K, et al. The Burden of Oral Disease among Perinatally HIV-Infected and HIV-Exposed Uninfected Youth. *PLoS One*. 2016 Jun 14;11(6):e0156459.
128. Kim J, Choi Y, Park S, Kim JL, Lee T-H, Cho KH, et al. Disparities in the experience and treatment of dental caries among children aged 9-18 years: the cross-sectional study of Korean National Health and Nutrition Examination Survey (2012-2013). *Int J Equity Health*. 2016 Jun 7;15:88.
129. Karimalakuzhiyil Alikutty F, Bernabé E. Long-term regular dental attendance and periodontal disease in the 1998 adult dental health survey. *J Clin Periodontol*. 2016 Feb;43(2):114–20.
130. Suzuki S, Sugiyama S, Okamoto M, Tanaka M, Takayanagi A, Yoshino K, et al. Working Environment Factors Associated with Regular Dental Attendance. *Bull Tokyo Dent Coll*. 2017;58(3):193–7.
131. Mosen D, Pihlstrom D, Snyder J, Smith N, Shuster E, Rust K. Association of Dental Care with Adherence to HEDIS Measures. *Perm J*. 2016 Winter;20(1):33–40.
132. Hayes DK, Turnure M, Mattheus DJ, Shannon MT. Predictors of Dental Cleaning Over a Two-year Time Period Around Pregnancy Among Asian and Native Hawaiian or Other Pacific Islander Race Subgroups in Hawaii, 2009-2011. *Hawaii J Med Public Health*. 2015 Oct;74(10):328–33.
133. Kikui M, Ono T, Kida M, Kosaka T, Yamamoto M, Yoshimuta Y, et al. Does the utilization of dental services associate with masticatory performance in a Japanese urban population?: the Suita study. *Clin Exp Dent Res*. 2015 Dec;1(2):57–62.
134. Rosing K, Hede B, Christensen LB. A register-based study of variations in services received among dental care attenders. *Acta Odontol Scand*. 2016;74(1):14–35.
135. Sansone RA, Bohinc RJ, Wiederman MW. Body mass index and self-reported compliance with general health care. *South Med J*. 2015 Feb;108(2):79–81.
136. Bahammam MA. Periodontal health and diabetes awareness among Saudi diabetes

- patients. *Patient Prefer Adherence*. 2015 Feb 2;9:225–33.
137. Raittio E, Kiiskinen U, Helminen S, Aromaa A, Suominen AL. Income-related inequality and inequity in the use of dental services in Finland after a major subsidization reform. *Community Dent Oral Epidemiol*. 2015 Jun;43(3):240–54.
  138. Finlayson TL, Gansky SA, Shain SG, Weintraub JA. Dental utilization by children in Hispanic agricultural worker families in California. *J Dent Oral Craniofac Epidemiol*. 2014;2(1–2):15–24.
  139. Aldossary A, Harrison VE, Bernabé E. Long-term patterns of dental attendance and caries experience among British adults: a retrospective analysis. *Eur J Oral Sci*. 2015 Feb;123(1):39–45.
  140. Asawa K, Chaturvedi P, Tak M, Nag arajappa R, Bhat N, Bapat S, et al. The association between educational achievements, career aspirations, achievement motives and oral hygiene behavior among dental students of Udaipur, India. *Ethiop J Health Sci*. 2014 Oct;24(4):291–8.
  141. Molarius A, Engström S, Flink H, Simonsson B, Tegelberg A. Socioeconomic differences in self-rated oral health and dental care utilisation after the dental care reform in 2008 in Sweden. *BMC Oral Health*. 2014 Nov 18;14:134.
  142. Murphy DA, Harrell L, Fintzy R, Berlin TR, Gutierrez A, Vitero SJ, et al. A Comparison of Methamphetamine Users to a Matched NHANES Cohort: Propensity Score Analyses for Oral Health Care and Dental Service Need. *J Behav Health Serv Res*. 2016 Oct;43(4):676–90.
  143. Osuh ME, Oke GA, Asuzu MC. Dental services and attitudes towards its regular utilization among civil servants in Ibadan, Nigeria. *Ann Ib Postgrad Med*. 2014 Jun;12(1):7–14.
  144. Azofeifa A, Yeung LF, Alverson CJ, Beltrán-Aguilar E. Oral health conditions and dental visits among pregnant and nonpregnant women of childbearing age in the United States, National Health and Nutrition Examination Survey, 1999–2004. *Prev Chronic Dis*. 2014 Sep 18;11:E163.
  145. Amin M, ElSalhy M. Factors affecting utilization of dental services during pregnancy. *J Periodontol*. 2014 Dec;85(12):1712–21.
  146. Badri P, Saltaji H, Flores-Mir C, Amin M. Factors affecting children's adherence to regular dental attendance: a systematic review. *J Am Dent Assoc*. 2014 Aug;145(8):817–28.
  147. Bågesund M, Shafiee Z, Drivdal M, Berdén J, Storhaug K. Dental care and oral health in Aagaenæs syndrome/lymphedema choleostasis syndrome 1. *Spec Care Dentist*. 2015 Mar;35(2):83–9.
  148. Raittio E, Kiiskinen U, Helminen S, Aromaa A, Suominen AL. Dental attendance among adult Finns after a major oral health care reform. *Community Dent Oral Epidemiol*. 2014 Dec;42(6):591–602.
  149. Bos-den Braber J, Potting CMJ, Bronkhorst EM, Huysmans M-CDNJM, Blijlevens NMA. Oral complaints and dental care of hematopoietic stem cell transplant patients: a qualitative survey of patients and their dentists. *Support Care Cancer*. 2015 Jan;23(1):13–9.
  150. Tay CM, Howe J, Borromeo GI. Oral health and dental treatment needs of people with motor neurone disease. *Aust Dent J*. 2014 Sep;59(3):309–13.
  151. Tanaka K, Miyake Y. Low birth weight, preterm birth or small-for-gestational-age are not associated with dental caries in young Japanese children. *BMC Oral Health*. 2014 Apr 14;14:38.
  152. Mago A, Thyvalikakath TP. Impact of mood disorders on oral health-care utilization among middle-aged and older adults. *Community Dent Oral Epidemiol*. 2014 Oct;42(5):451–9.
  153. Mac Giolla Phadraig C, Burke E, McCullion P, McGlinchey E, Nunn J, McCarron M. Dental attendance among older adults with intellectual disabilities in Ireland. *Spec Care Dentist*. 2014 Nov;34(6):265–72.
  154. Chen C-C, Chiou S-J, Ting C-C, Lin Y-C, Hsu C-C, Chen F-L, et al. Immigrant-native differences in caries-related knowledge, attitude, and oral health behaviors: a cross-sectional study in Taiwan. *BMC Oral Health*. 2014 Jan 14;14:3.
  155. Anikeeva O, Brennan DS, Teusner DN. Household income modifies the association of insurance and dental visiting. *BMC Health Serv Res*. 2013 Oct 23;13:432.
  156. Listl S, Moeller J, Manski R. A multi-country comparison of reasons for dental non-attendance. *Eur J Oral Sci*. 2014 Feb;122(1):62–9.
  157. Montero J, Albaladejo A, Zalba J-I. Influence of the usual motivation for dental attendance on dental status and oral health-relat

- ed quality of life. *Med Oral Patol Oral Cir Bucal*. 2014 May 1;19(3):e225-31.
158. Chrisopoulos S, Luzzi L, Brennan DS. Trends in dental visiting avoidance due to cost in Australia, 1994 to 2010: an age-period-cohort analysis. *BMC Health Serv Res*. 2013 Oct 3;13:381.
159. Amin MS, Perez A, Nyachhyon P. Parental awareness and dental attendance of children among African immigrants. *J Immigr Minor Health*. 2015 Feb;17(1):132-8.
160. Chang JS, Lo H-I, Wong T-Y, Huang C-C, Lee W-T, Tsai S-T, et al. Investigating the association between oral hygiene and head and neck cancer. *Oral Oncol*. 2013 Oct;49(10):1010-7.
161. Han D-H, Kim D-H, Kim M-J, Kim J-B, Jung-Choi K, Bae K-H. Regular dental checkup and snack-soda drink consumption of preschool children are associated with early childhood caries in Korean caregiver/preschool children dyads. *Community Dent Oral Epidemiol*. 2014 Feb;42(1):70-8.
162. Kakoei S, Parirokh M, Nakhaee N, Jamsheedshirazi F, Rad M, Kakoei S. Prevalence of toothache and associated factors: a population-based study in southeast Iran. *Iran Endod J*. 2013 Aug 1;8(3):123-8.
163. Han D-H, Khang Y-H, Jung-Choi K, Lim S. Association between shift work and periodontal health in a representative sample of an Asian population. *Scand J Work Environ Health*. 2013 Nov;39(6):559-67.
164. Bernson JM, Elfström ML, Hakeberg M. Dental coping strategies, general anxiety, and depression among adult patients with dental anxiety but with different dental-attendance patterns. *Eur J Oral Sci*. 2013 Jun;121(3 Pt 2):270-6.
165. Hayasaka K, Tomata Y, Aida J, Watanabe T, Kakizaki M, Tsuji I. Tooth loss and mortality in elderly Japanese adults: effect of oral care. *J Am Geriatr Soc*. 2013 May;61(5):815-20.
166. Aggarwal A, Panat SR. Oral health behavior and HbA1c in Indian adults with type 2 diabetes. *J Oral Sci*. 2012;54(4):293-301.
167. Listl S. Inequalities in dental attendance throughout the life-course. *J Dent Res*. 2012 Jul;91(7 Suppl):91S-97S.
168. Langevin SM, Michaud DS, Eliot M, Peters ES, McClean MD, Kelsey KT. Regular dental visits are associated with earlier stage at diagnosis for oral and pharyngeal cancer. *Cancer Causes Control*. 2012 Nov;23(11):1821-9.
169. Black DW, Shaw M, McCormick B, Allen J. Pathological gambling: relationship to obesity, self-reported chronic medical conditions, poor lifestyle choices, and impaired quality of life. *Compr Psychiatry*. 2013 Feb;54(2):97-104.
170. Astrom AN, Ekback G, Nasir E, Ordell S, Unell L. Use of dental services throughout middle and early old ages: a prospective cohort study. *Community Dent Oral Epidemiol*. 2013 Feb;41(1):30-9.
171. Messer LB, Calache H. Oral health attitudes and behaviours of final-year dental students. *Eur J Dent Educ*. 2012 Aug;16(3):144-55.
172. Parker AJ, Yuen HK, Slate EH. Dental care utilization among dentate adults with asthma: findings from the 2008 Behavioral Risk Factor Surveillance System. *J Public Health Dent*. 2012 Jul 2;72(4):334-41.
173. Grembowski D, Spiekerman C, Milgram P. Social gradients in dental health among low-income mothers and their young children. *J Health Care Poor Underserved*. 2012 May;23(2):570-88.
174. Arcury TA, Savoca MR, Anderson AM, Chen H, Gilbert GH, Bell RA, et al. Dental care utilization among North Carolina rural older adults. *J Public Health Dent*. 2012 Apr 26;72(3):190-7.
175. Azodo CC, Onyeagba MI, Odai CD. Does concern about halitosis influence individual's oral hygiene practices? *Niger Med J*. 2011 Oct;52(4):254-9.
176. Grubbs V, Plantinga LC, Tuot DS, Powe NR. Chronic kidney disease and use of dental services in a United States public healthcare system: a retrospective cohort study. *BMC Nephrol*. 2012 Apr 2;13:16.
177. Matthews DC, Clovis JB, Brilliant MG, Filiaggi MJ, McNally ME, Kotzer RD, et al. Oral health status of long-term care residents—a vulnerable population. *J Can Dent Assoc*. 2012;78:c3.
178. Carrillo-Diaz M, Crego A, Armfield JM, Romero-Maroto M. Treatment experience, frequency of dental visits, and children's dental fear: a cognitive approach. *Eur J Oral Sci*. 2012 Feb;120(1):75-81.
179. Kakatkar G, Bhat N, Nagarajappa R, Prasad V, Sharda A, Asawa K, et al. Barriers to the utilization of dental services in Udaipur, India. *J Dent*. 2011 Jun 30;8(2):81-9.
180. Nazliel HE, Hersek N, Ozbek M, Ka

- raagaoglu E. Oral health status in a group of the elderly population residing at home. *Gerodontology*. 2012 Jun;29(2):e761-7.
181. Koletsi-Kounari H, Tzavara C, Tountas Y. Health-related lifestyle behaviours, socio-demographic characteristics and use of dental health services in Greek adults. *Community Dent Health*. 2011 Mar 1;28(1):47-52.
182. Astrøm AN, Skaret E, Haugejorden O. Dental anxiety and dental attendance among 25-year-olds in Norway: time trends from 1997 to 2007. *BMC Oral Health*. 2011 Mar 22;11:10.
183. Li K-Y, Wong MCM, Lam K-F, Schwarz E. Age, period, and cohort analysis of regular dental care behavior and edentulism: a marginal approach. *BMC Oral Health*. 2011 Mar 17;11:9.
184. Escoda-Francolí J, Rodríguez-Rodríguez A, Pérez-García S, Gargallo-Albiol J, Gay-Escoda C. Dental implications in oral cancer patients. *Med Oral Patol Oral Cir Bucal*. 2011 Jul 1;16(4):e508-13.
185. Sanossian N, Gatto NM, Ovbiagele B. Subpar utilization of dental care among Americans with a history of stroke. *J Stroke Cerebrovasc Dis*. 2011 May;20(3):255-9.
186. Chu CH, Pang KKL, Lo ECM. Dietary behavior and knowledge of dental erosion among Chinese adults. *BMC Oral Health*. 2010 Jun 3;10:13.
187. Boggess KA, Urlaub DM, Massey KE, Moos M-K, Matheson MB, Lorenz C. Oral hygiene practices and dental service utilization among pregnant women. *J Am Dent Assoc*. 2010 May;141(5):553-61.
188. Marin GH, Urdampilleta P, Zurriaga O. Determinants of dental care utilization by the adult population in Buenos Aires. *Med Oral Patol Oral Cir Bucal*. 2010 Mar 1;15(2):e316-21.
189. Finlayson TL, Gansky SA, Shain SG, Weintraub JA. Dental utilization among Hispanic adults in agricultural worker families in California's Central Valley. *J Public Health Dent*. 2010 Autumn;70(4):292-9.
190. Matsuda Y, Karino M, Hideshima K, Kaneko I, Okuma S, Osako R, et al. The Relationship Between Oral Health-Related Quality of Life and Gastrointestinal Symptom-Related Quality of Life: A Cross-Sectional Study. *Shimane J Med Sci*. 2019;36:41-8.
191. 中山 朋子, 前濱 和佳奈, 緒方 麻記, 中嶋 真理子, 尾崎 茜, 水谷 慎介, 小島 寛. 特別支援学校(知的障害)の児童・生徒の保護者がかかりつけ歯科医療機関に求める医療サービスおよび歯科医療機関の種類とう蝕罹患状況との関連. *障害者歯科*. 2020;41(4):366-74.
192. 中野 恵美子, 吉田 直樹, 葭原 明弘. てんかんの食事療法が小児の口腔健康状態に及ぼす影響の検討. *口腔衛生学会雑誌*. 2020;70(1):35-43.
193. 池澤 佑典, 荒川 義之介, 瀧田 正亮, 西川 典良, 京本 博行, 高橋 真也, 岸 靖子, 松村 由美, 高山 美奈子. 周術期口腔機能管理実施に関する実態報告 対象患者の多様性. *大阪府済生会中津病院年報*. 2019;29(2):232-5.
194. Ohara Y, Yoshida N, Kawai H, Obuchi S, Yoshida H, Mataka S, et al. Development of an oral health-related self-efficacy scale for use with older adults. *Geriatr Gerontol Int*. 2017 Oct;17(10):1406-11.
195. 河原林 啓太, 杉本 明日菜, 赤澤 友基, 上田 公子, 北村 尚正, 宮寄 彩, 岩本 勉. 齲蝕罹患と生活習慣の相関とその解決課題. *小児歯科学雑誌*. 2018;56(1):26-32.
196. {山元 絹美, 相田 潤, 松山 祐輔, 大橋 秀隆, 小坂 健. 地域活動支援センターを利用する障害者の口腔保健とかかりつけ歯科医の関連. *障害者歯科*. 2016;37(2):180-5.
197. 佐久間 信彦. 特別支援学校における「歯とお口の健康についてのアンケート」の結果から. *広島歯科医学雑誌*. 2015;42(1):35-40.
198. 小宮山 貴将, 大井 孝, 三好 慶忠, 坪井 明人, 服部 佳功, 遠又 靖丈, 柿崎 真沙子, 辻 一郎, 渡邊 誠. 地域高齢者におけるかかりつけ歯科医の有無と要介護認定に関するコホート研究:鶴ヶ谷プロジェクト. *老年歯学*. 2014;28(4):337-44.
199. 中山 佳美森. 満. 高齢者で歯を20本以上保つ要因について 北海道道東地域におけるケース・コントロール研究. *北海道公衆衛生学雑誌*. 2013;26(2):25-8.
200. 井上 直子. 都市郊外在宅高齢者における3年後の要介護度経年変化と関連要因及び累積生存率. *社会医学研究*. 2012;30(1):1-12.
201. Jessani A, Quadri MFA, Lefoka P, El-Rabbany A, Hooper K, Lim HJ, et al. Oral Health Status and Patterns of Dental Service Utilization of Adolescents in Lesotho, Southern Africa. *Children* [Internet]. 2021 Feb 7;8(2). Available from: <http://dx.doi.org/10.3390/children8020120>
202. Saadaldina SA, Eldwakhly E, Alnazza wi AA, Alharbi RA, Alghamdi BK, Abuhammad OA, et al. Awareness and Practice of

- Oral Health Measures in Medina, Saudi Arabia: An Observational Study. *Int J Environ Res Public Health* [Internet]. 2020 Dec 6;17(23). Available from: <http://dx.doi.org/10.3390/ijerph17239112>
203. Chebib N, Abou-Ayash S, Maniewicz S, Srinivasan M, Hill H, McKenna G, et al. Exploring Older Swiss People's Preferred Dental Services for When They Become Dependent. *Swiss Dent J*. 2020 Nov 9;130(11):876–84.
204. Lalita R, Dds B, Siara, Bsc ST, Frcp T. The Use of the Slipping Slipper Sign to Explore the Connection between the Feet and the Mouth in Patients with Diabetes Mellitus. *P R Health Sci J*. 2020 Jun 23;39(2):216–21.
205. Ge S, Lu H, Li Q, Logan HL, Dodd VJ, Bian J, et al. Classification Tree Analysis of Factors Associated with Oral Cancer Exam. *Am J Health Behav*. 2019 May 1;43(3):635–47.
206. Jessani A, Aleksejuniene J, Donnelly L, Craig Phillips J, Nicolau B, Brondani M. Dental care utilization: patterns and predictors in persons living with HIV in British Columbia, Canada. *J Public Health Dent*. 2019 Mar;79(2):124–36.
207. Aarabi G, Reissmann DR, Seedorf U, Becher H, Heydecke G, Kofahl C. Oral health and access to dental care - a comparison of elderly migrants and non-migrants in Germany. *Ethn Health*. 2018 Oct;23(7):703–17.
208. Kohli R, Sehgal HS, Nelson S, Schwarz E. Oral health needs, dental care utilization, and quality of life perceptions among Oregonian seniors. *Spec Care Dentist*. 2017 Mar;37(2):85–92.
209. Bruns D, Martinez A, Campbell EA. Oral health needs in individuals with trisomy 18 and trisomy 13: Implications for dental professionals. *Spec Care Dentist*. 2016 Jan;36(1):18–24.
210. Ueno M, Ohara S, Sawada N, Inoue M, Tsugane S, Kawaguchi Y. The association of active and secondhand smoking with oral health in adults: Japan public health center-based study. *Tob Induc Dis*. 2015 Jul 29;13(1):19.
211. Ling GY, Love RM, MacFadyen EE, Thomson WM. Oral health of older people admitted to hospital for needs assessment. *N Z Dent J*. 2014 Dec;110(4):131–7.
212. Yamamoto T, Kondo K, Hirai H, Nakade M, Aida J, Hirata Y. Association between self-reported dental health status and onset of dementia: a 4-year prospective cohort study of older Japanese adults from the Aichi Gerontological Evaluation Study (AGES) Project. *Psychosom Med*. 2012 Apr;74(3):241–8.
213. Song W, Tamaki Y, Arakawa Y, Ogino D, Aoki K, Ohyama M, et al. Correlation of dental health behavior with health awareness and subjective symptoms in a rural population in Japan. *Asia Pac J Public Health*. 2014 May;26(3):275–84.
214. Hanibuchi T, Aida J, Nakade M, Hirai H, Kondo K. Geographical accessibility to dental care in the Japanese elderly. *Community Dent Health*. 2011 Jun;28(2):128–35.
215. Groome PA, Rohland SL, Hall SF, Irish J, Mackillop WJ, O'Sullivan B. A population-based study of factors associated with early versus late stage oral cavity cancer diagnoses. *Oral Oncol*. 2011 Jul;47(7):642–7.
216. Chambrone L, Guglielmetti MR, Pannuti CM, Chambrone LA. Evidence grade associating periodontitis to preterm birth and/or low birth weight: I. A systematic review of prospective cohort studies. *J Clin Periodontol*. 2011;38(9):795–808.
217. Casanova L, Hughes FJ, Preshaw PM. Diabetes and periodontal disease: a two-way relationship. *Br Dent J*. 2014 Oct;217(8):433–7.

図 1. レビュー対象論文の選択フローチャート



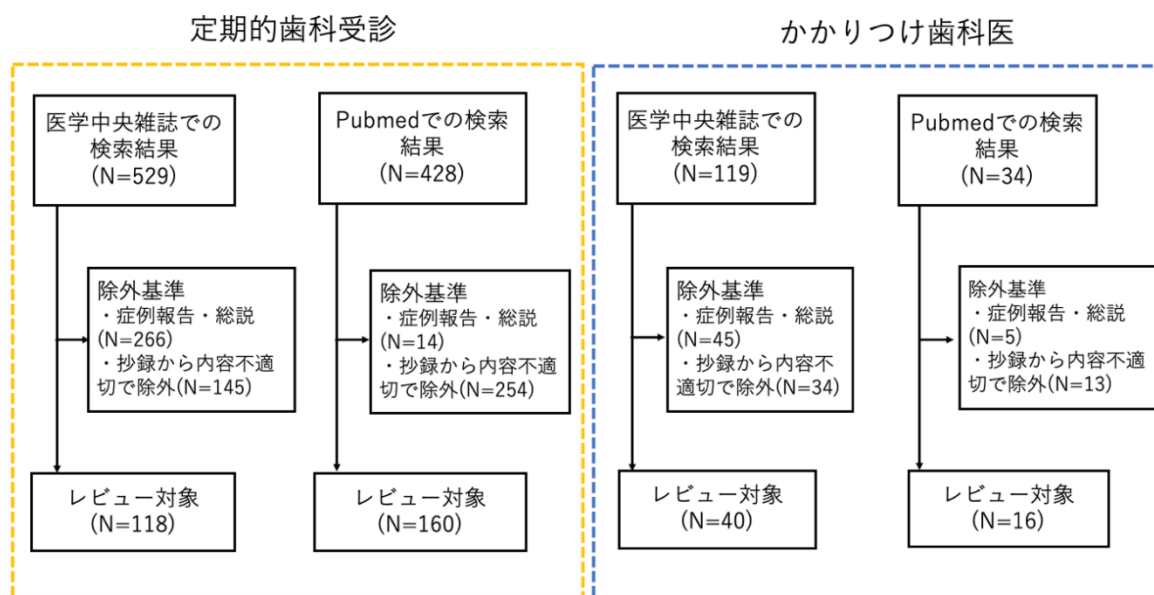


表 1.国内文献の歯科受診割合

	定期歯科検診	定期歯科受診	1年以内の歯科受診
地域住民	34.9%(27) 男性 31.5%、女性 39.9%(53) 58.2%~64.2%(46)	32.4%(4) 56%(29) 56.5%(11) 62.5%(6)	26.8%(7) 50%(10) 男性 45.9%、女性 54.7%(53)
未就学児	55.6%(48)	35.6%(55) 56.3%(23) 75.5%(59) 81.9%(28)	
小学生		25.3~32.8%(30) 44%(37) 65%(19)	
高校生			48%(2)
大学生	33.9%(26)		
高齢者	28.1%(38) 65才以上 42.6%、75~84歳 64.5%(43)	44.1%(31) 高齢者福祉施設通所(13) 60-74才 男性 75.0% 女性 58.8% 75歳以上 男性 70.0% 女性 45.3%  65歳以上(15) 過疎化地域 19.9%	64.0%(58) 75.2%(31)

		都市近郊地域 37.2%	
妊婦		33.1%(17)	34.0%(35) 54.5%(14)
労働者	28%(1)	41.1%(18)	
障害者		障害者福祉施設利用者 59.1%(41) 特別支援学校(肢体不自由)に在籍する児童生徒 72.7%(20) 施設入所のダウン症患者 94.1%(40)	
保護者	小学生の保護者 50.7%(54)		
歯科衛生士		43.4%(12)	
周術期口腔機能管理を受けた人		14.3%(3) 22%(25) 29.7%(60) 35.8%(16)	
小児がん患者		30%以下(5)	
糖尿病患者	43%(8)	31.2%(22) 40.6%(33) 43.5%(21)	
人工透析患者		39.0%(49)	
歯科インプラント治療者		63.9%(9)	

表 2. 国外文献の歯科受診割合

	定期歯科検診	定期歯科受診	1年以内の歯科受診
地域住民		53.2%(ノルウェー)(76) 59.3% (スペイン) (80) 42.2% (ウェストバージニア、アメリカ) (42.2%) 71.1% (ペンシルベニア、アメリカ) (88) 44.3%(韓国)(93) 62.3%~62.7%(イギリス)(95,129) 47.4%(台湾)(96) 54% (世界中) (101) 64.4%(アメリカ)(104) 86.7%(イングランド、ウェールズ、スコットランド、北アイルランド) (113)	40% (イギリスのアスリート,6ヶ月以内) (84)  <6ヶ月以内 7.4% 6ヶ月~1年 9.6% 1~2年 38% (インド) (97)  45.8%(サウジアラビア)(99) 39.6% (ブラジル、アルゼンチン、チリ) (100)  <18才 90% 18-34才 67.4% 35-54才 74.4%

		53-63% (フィンランド) (119) 25% (韓国) (121) 87% (スウェーデン) (126) 47.7%(韓国)(128) 90% (スウェーデン) (141) 74.8% (オーストリア) 80.2% (ドイツ) 95.4% (スウェーデン) 85.0% (オランダ) 43.1% (スペイン) 47.5% (イタリア) 71.1 % (フランス) 91.5% (デンマーク) 41.7% (ギリシャ) 81.0% (スイス) 65.1% (ベルギー) 88.8% (チェコ) 43.8% (ポーランド) (156) 42.7% (イラン) (162) 86.7% (デンマーク) (183)	55<才 69.4% (カナダ) (106) 20.5% (ナイジェリア) (143) 47% (ギリシャ) (181) 34.4% (ヒスパニック、 アメリカ) (189) 64% (香港) (186) 62.1% (アルゼンチン) (188)
小児	34.2%(エジプト) (72) 48.3%(韓国)(161)	11.4% (ブラジル) (70) 6.8% (サウジアラビア) (87) 28.3% (サウジアラビア) (105) 所得が高い家庭の子 77% 低い家庭の子 50.3% (ベルギー) (112)	70.5% (生まれてからの受診、スコットランド) (63) 76%(アメリカのメキシコ系移民)(102) 77% (オーストラリア) (120) 60.5% (オーストラリア) (155)
高校生		18.9% (サウジアラビア) (81)	
青年	53.0%(61) 30.48% (インドの歯科大生) (140)	77.8%(ロシアの医師学生)(108) 54.4%(デンマーク)(134)	55.0%(61) 84.9% (2年以内、ブラジル) (110)
高齢者	58%(アメリカ)(85)	38.0%(68)(アメリカ) 79.8%(スウェーデン)(114) 50歳で93%、65歳で87% (スウェーデン) (170) 25% (介護施設、カナダ) (177) 3%(トルコ)(180)	46.3%(94) (イスラエル)
妊婦		13.7% (サウジアラビア) (73)	妊娠中は60%、出産後6カ月以降は75%、産後0~6カ月以内は15%(69)

			(インド) 60.8% (アメリカ 2年以内) (132) 50.6~55% (カナダ) (145) 26% (妊娠中、アメリカ) (187)
障害者		64%(64) (ヨルダン)	86.5% (知的障害、アイルランド、2年以内) (153)
保護者	29.2% (韓国) (161)	23.4% (台湾) (154) 保育園児の父親 (72.62%) 母親 (84.71%) (ポーランド) (83)	89.2% (台湾、2年以内) (154)
移民			移民 72.6% 非移民 79.8% (ドイツ) (117)
頭頸部がんの患者		8.6%(台湾)(89)	65% (ドイツ、オーストリア、スイス) (115) 5.7% (中国) (160)
糖尿病			12.6% (サウジアラビア) (136) 75.6% (インド) (166)
心臓血管疾患の患者			58.8% (オーストラリア) (92)
脳血管疾患後		46% (アメリカ) (185)	
同種血液・骨髄移植 (Allo-BMT 後)		66.1%(オーストラリア)(98)	
てんかん		77.57% (ポーランド) (103)	
低出生体重児の青年	37.2%(61)		49.2% (2年以内)(61)
運動ニューロン病		24.2% (オーストラリア) (150)	
気分障害			67.4% (カナダ) (152)
ギャンブル依存症		63% (アメリカ) (169)	
喘息		67.4% (アメリカ) (172)	
慢性腎不全			11.0% (アメリカ、非慢性腎不全患者では 17.4%) (176)